

平成28年度 事業報告

平成28年度は、社協の組織機構を改革し地域と協働した福祉のまちづくりに取り組んでまいりました。

前年度、社協事業の見直しを図るべく立ち上げた「事業運営検討委員会」の検討結果に基づく訪問入浴介護事業の移管が完了し、健全経営に向け一步前進することができました。

総合支援事業においては、住民主体による生活支援サービスや介護予防事業が重要な位置付けとされており、地域づくりや孤立防止のための地域包括ケアシステムを構築するため、ふれあいサロン、あんしん生活サポート事業の充実を図るとともに、市内7地域の包括支援センターと連携し、横断的な取り組みを展開しました。

権利擁護事業においては「成年後見支援センター事業」の受託による市民後見人の養成に向け、「日常生活自立支援事業」及び「法人後見事業」と併せて拡大・充実を図るとともに体制の強化を行いました。

ボランティア事業では、「介護支援いきいきポイント事業」の登録・利用拡大を行うとともに、災害ボランティアセンターの整備を行うため、設置・運営マニュアルの見直し、職員研修を実施するとともに、熊本地震災害と台風10号で被災した南富良野町への職員の派遣を行いました。

指定管理事業では、旧女性センターが男女平等参画推進センターへ名称と機能を変更し、登録サークルの活性化や、自主事業の内容充実と参加率向上に向けての取り組み等を行いました。